



佐々木良一郎議員

道路行政

縁石除去して駐車スペースに

駐車場の整備は別に考えるべき

設置したものであり、現状での活用にご理解をお願い

したい。
【質問】 縁石を取り除けば、火葬、葬式るとき、何時間か車を駐車するスペースが確保できるのでは。
【柏谷地域整備課長】 道路を駐車場とする考えはない。駐車場の整備については、別に考えるべきである。

【質問】 町道織笠外山線の山田高校から礼堂までを拡幅できないか。もし困難であれば、除雪時や通行時の利便性向上のため、龍泉寺から一里塚までの縁石を取り除いては。
【沼崎町長】 町道織笠外山線の整備については、県代行事業により国道45号から高

校入り口までは、平成17年に完成した。
高校から礼堂までの区間についても拡幅の必要性は十分認識しているが、現下の財政状況では用地買収も難しく、早期の実施は厳しい状況にある。また、縁石を取り除くことについては、歩行者の安全確保のために



安全のため歩道を歩きましょう（織笠：礼堂地区）

林業振興

森林セラピーロード整備を 林間歩道で同様の効果

【質問】 町有林が約800町歩、立木推定量約24万立方メートルがあると聞くが、森林セラピーロードを整備せよ。
【沼崎町長】 セラピーロードは、森林浴で得られるリラクゼーション効果や健康づくりに役立つため、森林内に散策路を設定するというもので、整備された森林環境と検証に基づく「生理・心理的効果」が認められる場合に認定を受けられる。

した安らぎを与える場所として、船越四十八坂地区に森林総合利用施設を整備し、森林内を散策できる林間歩道を設置している。認定は受けていないが、同様の効果は得られるものと考えられる。
【質問】 学校林を所有する町立学校は何校あり、どのように利用されているか。
【沼崎町長】 自然体験の学習の場として設置している学校林は、山田南小の「ふれあいの森」の1カ所、分収により収益を目的としている学校林は、山田中、豊間根小・中、荒川小、船越小、織笠小である。

議員8人が一般質問

本町の場合は、昭和52年に森林における健全な屋外レクリエーションを通じ、自然に親しみながら森林愛護の知識と、生産の場と調和

織笠小である。